

2013年1月30日

各位

芙蓉総合リース株式会社

排出権の国への寄付のご報告

当社は、温室効果ガス排出の自主削減の取り組みとして、2013年1月29日に排出権359 (t - CO₂) を日本政府に寄付いたしました。

国への排出権の寄付は、京都議定書に基づく日本政府の削減目標達成の一助として行っており、今回で9回目となります。

上記により、2012年4月～2012年12月にご契約いただいた「PC Eco&Value リース」・「PC レンタル」のパソコン1台当り10 (kg - CO₂) (注1)、及び2012年の本社ビル電気使用量の一部について「カーボン・オフセット」(注2)を実施しましたので、下記のとおりご報告します。

(注1) 当社では、パソコン1台の年間CO₂排出量は、デスクトップ型で42 (kg - CO₂)、ノート型で13 (kg - CO₂)程度と試算しており、その一部を対象にしています。

(注2) 「カーボン・オフセット」とは、自助努力によって削減できない温室効果ガスの排出量を、排出権購入などにより相殺(オフセット)する取り組みです。

排出権を購入して国に寄付することで、温室効果ガスの排出を削減したと見做します。

記

1. 寄付した排出権の内容について

対象プロジェクト：中国山東中気化工科技有限公司の中国に於けるHFC23分解
プロジェクト

国連CDMプロジェクト番号：1194

移転種別：償却を目的とする日本政府口座への移転

排出権種別：CER

識別番号：CN-000-000-037-072-391～CN-000-000-037-072-749

数量：359 (t - CO₂)

2. 当社の温室効果ガス排出削減の取り組みについて

当社は環境にやさしい「PC Eco&Value リース」・「PC レンタル」など、環境ビジネスを推進しています。

2008年7月より、お客さまにご契約いただいた「PC Eco&Value リース」・「PC レンタル」のパソコン1台当り10 (kg - CO₂) の排出権を、当社が国に寄付することにより「カーボン・オフセット」しています。(お客さまの費用負担などはございません。)

3. 今回の寄付量の算定について

(1) 2012年4月～2012年12月の契約実績 35,763台
換算式

$$35,763 \text{ 台} \times 10 \text{ (kg - CO}_2\text{)} = 357,630 \text{ (kg - CO}_2\text{)}$$

$$357,630 \text{ (kg - CO}_2\text{)} \div 1,000 = 357.63 \text{ (t - CO}_2\text{)}$$

従って、契約実績に基づく換算後CO2排出量は358 (t - CO2) です。

(2) 残り1 (t - CO2) は、2012年の本社ビル電気使用量の一部を「カーボン・オフセット」するために寄付いたしました。

以上